

★令和3年5月のわくわく号運行予定★

※状況によって巡回を中止する場合がございます。
みなさまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。



蘇陽地区	
月 日	巡回場所・時間
5月12日(水)	馬見原保育園(午前10時20分～) 馬見原公民館(午前11時～) そよう病院(午後0時～) 菅尾保育園(午後2時～) 二瀬本保育園(午後2時30分～) 蘇陽小学童蘇陽キッズ(午後3時～)
5月13日(木)	蘇陽南小学校(午後1時～) そよ風の里ほたる(午後1時50分～) 蘇陽苑(午後2時30分～) はあとふる・けあふる(午後3時～)
5月14日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 花上多目的集会所(午後0時30分～) 蘇陽小学校(午後1時10分～) まこと薬局駐車場(午後2時～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後2時30分～) おおのまなび舎Cafe(午後3時～)

清和地区	
月 日	巡回場所・時間
5月18日(火)	緑川簡易郵便局(午前10時40分～) 清和支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時30分～) 清和学童(午後3時～)
5月19日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田診療所横(午前10時45分～) 原尻公民館(午前11時30分～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市野原(午後2時～)

矢部地区	
月 日	巡回場所・時間
5月20日(木)	矢部小学校(午後1時～)
5月26日(水)	金内公民館(午前9時45分～) 中島西部ふれあいセンター(午前10時20分～) 中島西部瀬戸バス停(午前10時40分～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時20分～) 大地(午後2時40分～)
5月27日(木)	文化の森(午前10時～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時30分～) 浜町乳児保育園(午後1時30分～) ライフライン矢部(午後2時～) あおぞら・もやい(午後2時30分～) 富士ラーメン(午後3時～)
5月28日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～) 金内保育園(午後2時20分～)

山都町図書館だより

声の灯り
— 164号 —

本であう、あたらしいこと—今月の読書案内—

思いっきり背伸びをしたくなる春!美味しいお菓子を作って、上機嫌な言葉と出会ってみませんか。

香り豊かな茶葉で おいしい至福の スイーツ

坂田阿希子・飯塚有紀子ほか
家の光協会

山都町は美味しいお茶の産地です。でも飲むだけではもったいない!マフィンやチーズケーキ、カステラなどのお菓子に利用してみませんか。香りや風味を生かすレシピをおためしください!



上機嫌な言葉 366日

田辺聖子 著
文藝春秋

一月「人生をおいしくする」二月「愛するものを一つでも多く持っているということ」三月「いそいそとする」など。人生を上機嫌で過ごす達人、おせいさんの言葉にふれてみませんか。



2021年・第63回 「子どもの読書週間のお知らせ」

子どもたちにもっと本を読んでほしいとの願いから、昭和34年から始まったのが「子ども読書週間」です。この機会にたくさんの本と出会って欲しいですね!

- 山都町立図書館「子ども読書週間イベント」
- 〇リサイクル本配布(持ち帰り冊数制限なし)
- 〇読書手帳プレゼント(無料・1人1冊まで)
- 〇期間:4月23日から5月12日まで



今月のレファレンス —こぎゃんこつが知れたかばってん、どの本に載っとつと?—

質問:「古代時代が舞台の小説が読みたいです。作者は問いません。」

答え:「美貌の女帝・永井路子・毎日新聞社」「天平の薨・井上靖・岩波書店」など
また、「黒岩重吾」氏の小説に、古代時代を舞台にした作品が多くあり、ご案内しました。



●問い合わせ先 本館 ☎73-1616 清和 ☎82-3033 蘇陽 ☎73-2755

開館日:火曜日から金曜日(午前10時から午後6時) 土・日曜日(午前10時から午後5時)

休館日:月曜日・祝日・月末日

図書館休館日のお知らせ 下記期間は休館となります。ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力を宜しくお願い致します。DVD・CDは返却ボックスへは返却できません。

4/29(木)	4/30(金)	5/1(土)	5/2(日)	5/3(月)	5/4(火)	5/5(水)
休館	休館	開館	開館	休館	休館	休館

季節のうた

馬見原酔山会

断崖においておいでと山つつじ

傷負ひし鴨に寄り添ひ残る鴨

この仕草父もしてたと花見酒

やまなみの会「山脈」

出初式法被姿の父しのぶ

一輪に充つる輝き福寿草

紐靴を新しく買ひ春を待つ

新春の冬晴れの空仰ぎつつ回復願う一年の計

「山脈」の六百号を編むことが歌友との誓い念願果たす

ふと見れば鏡に写るわが顔はコロナ鬱なり加齢もあれど

通潤閣法句会

逆縁の子の供養なる春の雪

細枝に紅さしのぼる弥生かな

吊橋の滝音に揺れ山桜

清和短歌会

春霞ランドゴルフの音響き四方は桜満開にして

わが顔を見分けるごとく緋鯉らは水面をたたく度も三度も

立ち去りて行く先不明帰らなし村人消えて空家の群らか

人間草木沾皇澤天
上感韶送壽觴

山本 淳子さん(米生) 作

書道

和光教室書道部